

SOKA YASHIO FIRE BUREAU

FIRE BUREAU

「守る」を
仕事に。

草加八潮消防局



消防は、あなたにとって どんな仕事ですか。



青柳分署 化学第2係

佐藤 和哉 (さとう かずや)

この仕事をはじめて、最初は24時間様々な年代の方々と過ごすことに戸惑いもありましたが、先輩や上司に話を聞いてもらいながら少しずつ慣れていきました。一般的な仕事と異なり、非番や週休で丸1日自由な時間を過ごせるので、私はサッカーを見に行ったり友人とサッカーをしたりしてリフレッシュしています。消防は人の役に立つことができ、誇りと責任感に満ちたやりがいのある仕事です。今後様々な消火の戦術を学び、幅広く様々なことができる消防職員になりたいです。

消防の仕事は、困った人に手を差し伸べることのできる大好きな仕事です。私は、自ら応募し3年間防災航空隊に行くことができました。最も印象深かったのは、崖から滑落された方をヘリコプターから降下し救助したことです。数か月後にその方が「社会復帰をした」と聞いた時は、心の底から嬉しく思いました。陸上の部や水泳の部のある救助大会もあり、技術を高めるために皆が意欲的に取り組んでいます。当組合は、目標を設定した職員の背中を押してくれます。迷っている方は、ぜひ一度雰囲気を見に来てください。



八潮消防署 消防第1課 救助係
深井 瑞樹 (ふかい みずき)



草加消防署 北分署 救急第2係
成田 知未 (なりた ともみ)

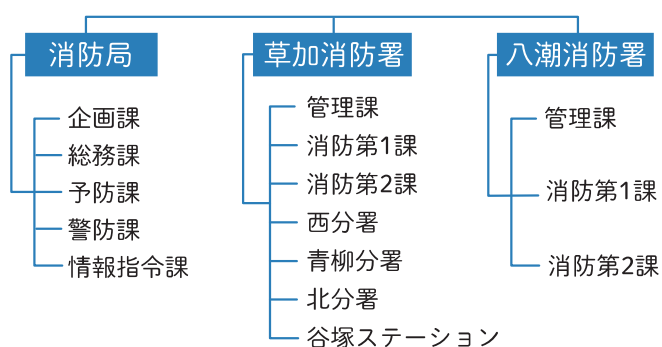
救急救命士として、日々やりがいを持って働いています。苦しむ方に最初に寄り添い、患者さんにとって不利益が生じないように、病院にとって不足が生じないように、最良の活動を常に意識しています。患者さんから『女性がいてくれてよかった。』と言っていたいたり、女性特有の疾患の時は細かく聴けたりするので、「同じ目線」になれることは強みです。当組合は女性用の施設も整っていますし、育休等の制度も全体に周知され男女問わず取得しています。ロールモデルとなる多くの女性職員が活躍し続けているため、安心して働くことができます。

街を、人を守る。 消防の使命。

草加八潮消防局は、埼玉県南東部に位置する草加市と八潮市の2市が、消防体制の強化と効率化を目的に広域化(一部事務組合)を行い、平成28年4月1日から運用を開始した消防本部です。中川や綾瀬川といった河川が流れる自然豊かな側面と、都心に隣接する利便性の高い市街地が共存する地域を支えています。



組織図



一人一人が信念を持ち、日夜訓練に励むとともに、子供向けの見学対応や、地域防災訓練など、住民との信頼関係を大切にした活動にも積極的に取り組んでいます。広域体制の強みを最大限に活かし、これからも草加市・八潮市の歴史と文化、そして市民の尊い生命と財産を守るために日々の活動を続けていきます。



災害対応部隊

指揮隊

災害現場の「司令塔」です。各部隊への的確な指示を出すとともに、刻々と変わる状態の把握や安全管理を担います。



救急隊

急病人やけが人のもとへ急行し、適切な応急処置を行いながら病院へ搬送する部隊です。高度な資機材を駆使して「命のリレー」を繋ぎ、24時間体制で市民の安全を守っています。

高度救助隊

高度救助隊は救助の精鋭部隊です。特別救助隊が装備する資器材に加え、電磁波人命探査装置などの高度な救助資機材を装備し、大規模災害や特殊災害などの複雑な現場に対応します。



通話内容から災害の種別や状況を判断し、適切な部隊を出動させます。通報者を落ち着かせるとともに、応急手当を指示するなど災害対応の入口を受け持ちます。



消防隊

火災現場へ迅速に駆けつけ、消火活動や人命救助を行う部隊です。火災現場での放水による鎮圧や、救急支援など、現場の状況に応じた多角的な活動を展開します。



特別救助隊

人命救助のスペシャリストです。オレンジ色の救助服をまとい、高度な知識と技術、専門資機材を駆使して、火災や交通事故、水難事故などの過酷な現場で最前線に立ち、困難な救助活動に挑みます。

特殊災害隊

化学物質の漏洩や、生物災害などに対応する専門部隊です。高度な専門知識と特殊な資機材を用いて活動を実施するため、毒劇物などに対する高い知識を有する隊員が配置される特殊性の高い専門部隊です。



情報指令課

東埼玉消防指令センター(越谷市)は、他4消防本部が共同で運営する119通報の受付や出動指令を担う中枢です。最新の高機能消防システムにより、市民の安全を24時間体制で守っています。



企画課

消防組織の運営にかかる司令塔としての役割を担っています。
消防行政の基本方針の策定や組織運営に関する重要事項の総合調整、
消防活動を支えるための予算編成や入札、契約、運営財政の適正化、
消防施設の整備計画の推進を担います。

総務課

組織の基盤を支える事務全般と労務管理を担っています。
人事、給与、職員の健康管理等、働きやすい職場環境の整備を
担うと共に、組合のお金を管理しながら、組合の条例規則などの
法令に関する審査をしています。

警防課

災害現場における効果的な消防、救急、救助活動を支える、
現場に直結した事務部門です。警防の活動が円滑に実施できる
ように、活動要綱の作成、消防水利や、車両、資機材の整備、
維持管理、大規模訓練等の調整を担います。

管理課

草加市、八潮市の消防団員の方のための事務、職員が生活する
庁舎の維持、管理、整備を担当します。職員の職場環境や、
団員の方の活動の安全を守る、なくてはならない部門です。

火災原因調査

火災の再発防止と被害軽減を目指す重要な業務です。
鎮火後に「何が原因で、どのように燃えたのか」を科学的に分析し、
原因を究明することで、「安全な街づくり」への土台を支えています。

予防査察

予防査察は、火災を未然に防ぐために消防職員が建物に立ち入り、
消防用設備の設置状況や、管理を厳しくチェックします。
建物の安全性を確保し、市民を火災から守るために計画的な
査察を実施しています。

知ってほしい、
消防の仕事。

消防、救急、救助
それだけではない。



予 防 課



キャリアの形成

初任教育終了後は、基本的に消防隊に配属となります。消防の基本となる消防隊で隊員や機関員として経験を積み、職員の希望に応じて救助隊、救急隊、毎日勤務などに異動が行われます。また職員のステージに応じて、埼玉県消防学校の専科教育や消防大学校への派遣があり、さらなるスキルアップを図ることができます。

毎日勤務(日勤)



救急隊



救助隊

隊員

機関員

消防隊



初任教育

初任教育は、採用された消防吏員が最初に約6か月間、埼玉県消防学校の寮で生活をしながら訓練を行います。消火・救助の基礎技術や法規、規律を学びます。一人前の消防士としての「基礎」を築く重要な期間です。



誰もが働きやすい職場を目指して

草加八潮消防局はハラスメントを許さず、早期対応に取り組んでいます。職員がハラスメントを受けたり目撃したとき、一人で悩むことがないように、職場内外に相談窓口を設置しています。

その他にも出産育児休暇の利用促進や介護制度の周知、高年齢職員の短時間勤務など、消防局を支える大切な職員がそれぞれの環境を互いに理解し尊重し合う、誰もが働きやすい職場を目指しています。

消防の仕事、その先に あるもの。



特別・高度救助隊

消防学校の専科教育を受け、特別救助隊に配置された後、高度救助訓練を修了した隊員が高度救助隊に配置されます。

消防学校
専科教育

特別
救助隊

高度
救助研修

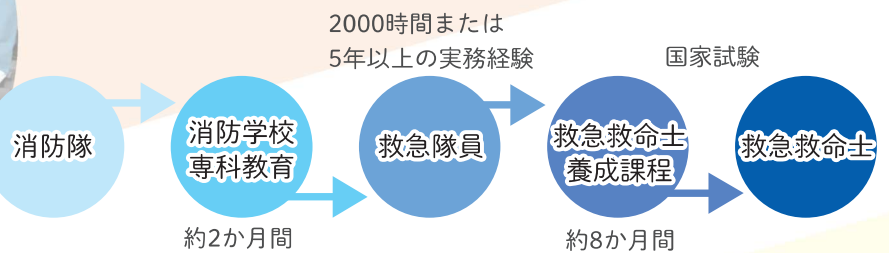
高度
救助隊

消防学校専科教育

救急救命士



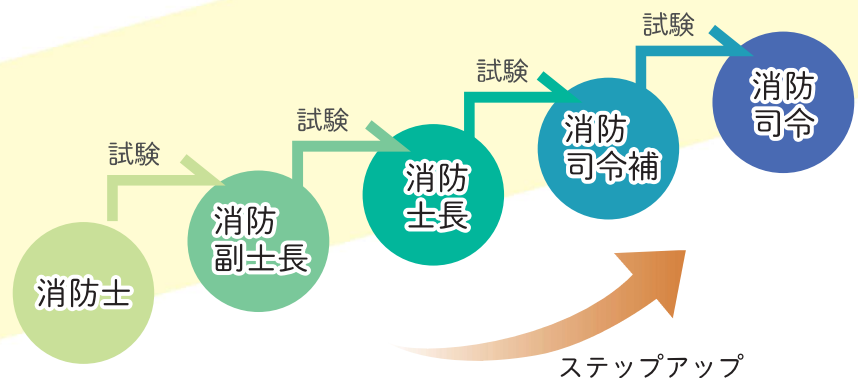
下図の養成課程を修了し、国家試験に合格すると救急救命士となります。現場や救急車で医師の指示の下、薬剤投与、器具を用いた気道確保などの「特定行為」を行い命をつなぎます。



※専門学校・大学等で救急救命士資格を取得している方は、初任教育・病院実習終了後に救急救命士として業務に就きます。

昇任試験制度

草加八潮消防局では、上位の階級に昇任するために多くの試験を受験する必要があります。これは年功序列ではなく、「努力した職員を認め、昇任させる」実力主義に基づいた取り組みです。



勤務体制

消防本部の2交代制は、職員を2つの部（1係、2係）に分け、24時間勤務の「当番」と勤務の必要がない「非番」を交互に繰り返す勤務体制です。

24時間のうち15時間30分は正規の勤務時間で、他の時間は休憩と仮眠時間となっています。

例)	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	当番	非番	当番	非番	週休	週休	当番	非番	当番

消防隊員的一天(例)

消防訓練や救急訓練、中学生の職場体験対応なども実施します。



消耗の激しい災害現場にも耐えられるよう、十分な栄養をとります。



災害出勤時に確実に使用できるよう、車両や資器材の点検を実施します。



8 : 30 9 : 30 12 : 00 13 : 00 15 : 30 17 : 30 18 : 45 22 : 00 23 : 00 5 : 00 6 : 00 8 : 30

車両等点検 引き継ぎ 勤務交代	消防訓練出向	休憩	地理・水利調査	中隊訓練	休憩	事務作業	夜間作業	仮眠	起床	引き継ぎ準備 車両整備	交代
-----------------------	--------	----	---------	------	----	------	------	----	----	----------------	----



前日の当番職員から引き継ぎ、勤務が始まります。



火災出勤時に消防水利を確実に使用できるよう、調査を実施します。



仮眠中も素早く出勤できるよう、工夫をしています。

災害時は24時間対応

共に働く、心強い仲間を募集しています。
草加八潮消防局総務課

〒340-0012

埼玉県草加市神明2-2-2

TEL : 048-924-2112

FAX : 048-924-0963

詳細は消防局HPでご確認ください。



SOKA YASHIO FIRE BUREAU